

壁掛け式【保存版】  
壁に掛けてご利用いただけます。

# 下関市 津波ハザードマップ

Shimonoseki-city Tsunami Hazard Map  
瀬戸内海側 [想定震源地：南海トラフ・周防灘断層群主部]

## 自宅などから近い避難所や連絡先を記入しておきましょう

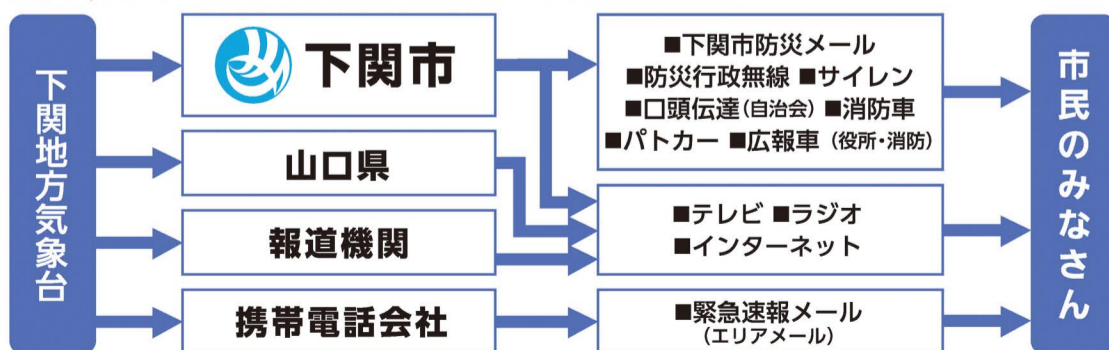
家族(親戚・知人など)の名前	電話番号(会社・学校・携帯)	備考

わが家の避難所	家族の集合場所	非常持出品の置き場所

災害用伝言ダイヤル171やWeb171で家族の安否を確認することができます。

災害用伝言板(Web171)とは、インターネットを利用して被災地にいる方の安否確認ができる伝言板のことで、パソコン、携帯電話、スマートフォンなどから利用することができます。<https://www.web171.jp>

### 気象予報や津波警報等の伝達経路



さまざまな情報をもとに、市役所などの公共機関から避難などに関する情報が発信されます。最新の情報を入手し、安全に避難しましょう。

### インターネット等による情報入手

下関市の避難所、津波に関する情報や気象、警報に関する情報は、インターネットやメール配信サービスからでも確認することができます。

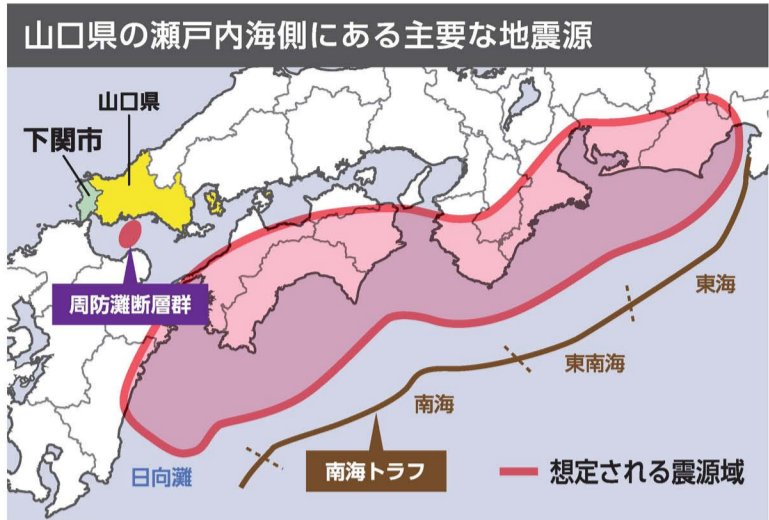
下関市ホームページ	<a href="http://www.city.shimonoseki.lg.jp/">http://www.city.shimonoseki.lg.jp/</a>
下関市防災メール	bousai-shimonoseki@xpressmail.jp (空メール送信)
山口県土木防災情報システム	<a href="http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/">http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/</a>
山口県防災情報メール	regist@suibou.pref.yamaguchi.lg.jp (空メール送信)



**下関市防災メール登録用QRコード**  
QRコードを携帯電話で読み取り、登録サイトへアクセス。  
読み取れない場合は、次のアドレスに空メールを送信してください。  
[bousai-shimonoseki@xpressmail.jp](mailto:bousai-shimonoseki@xpressmail.jp)

# 下関市で想定される津波について〔瀬戸内海側〕

山口県内において、大きな被害をもたらす地震として、南海トラフを震源とする巨大地震と周防灘断層群を震源とする地震があります。



## ●南海トラフ巨大地震

「南海トラフ巨大地震」は九州から駿河湾に位置する南海トラフ付近を震源とし、甚大な被害を及ぼします。「南海トラフ巨大地震」では、数百から数千年に一度、南海、東南海、東海地震が同時発生すると想定されています。

## ●周防灘断層群による地震

「周防灘断層群」は山口県防府市の南方沖から大分県の国東半島北西沖に至る断層帯です。今後30年の間に地震が発生する可能性が高く、マグニチュード7.6程度の地震が発生する可能性が想定されています。

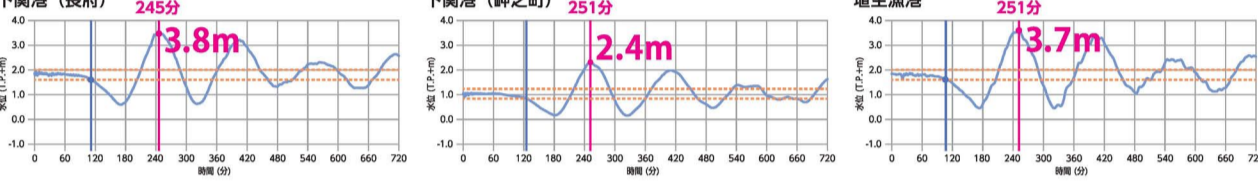
## 沿岸部において津波の影響が出るまでの想定時間



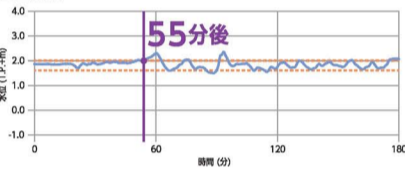
震源想定	下関市代表地点	影響開始時間 ※初期潮位から±20cmの水位変化		到達開始時間と津波の高さ	
		周防灘断層群	南海トラフ	南海トラフ ※第一波が最大波になるとは限りません。	津波の高さ
南海トラフ	下関港 (長府)	54分後	1時間45分後	4時間5分後	3.8m ※1 1.9m ※2
	下関港 (岬之町)	63分後	2時間6分後	4時間11分後	2.4m ※1 1.3m ※2
	埴生漁港	55分後	1時間47分後	4時間11分後	3.7m ※1 1.8m ※2

※1 海拔ゼロメートルからの高さ ※2 朔望平均満潮位(T.P.) 下関港(長府)1.81m, 下関港(岬之町)1.04m, 埴生漁港1.81mからの高さ

## ●水位変化グラフ (南海トラフ巨大地震)



## ●水位変化グラフ (周防灘断層群による地震)



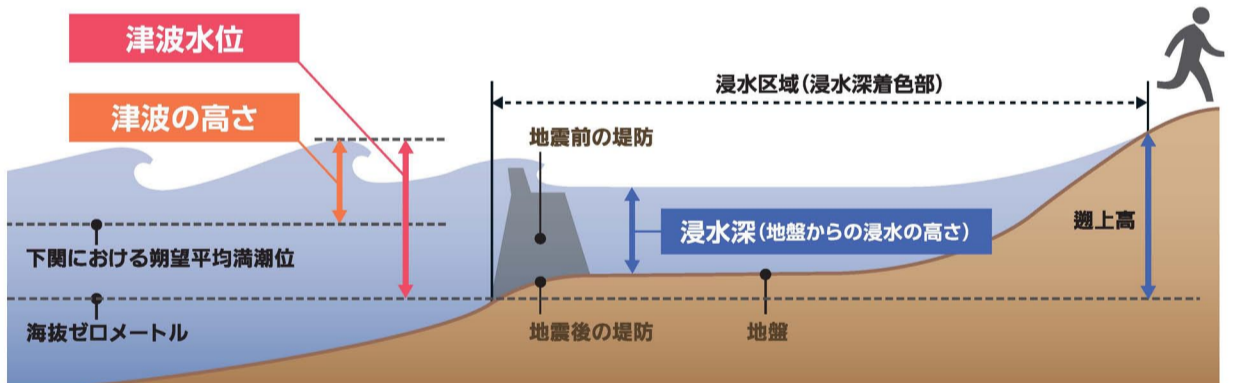
山口県のホームページでは、地震発生後の津波の動きや到達時間を分かりやすく示すため、南海トラフの巨大地震及び周防灘断層群主部の地震による津波の動画が公開されています。

<http://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a10900/bousai/tsunami-douga.html>

# ハザードマップの浸水想定について

このハザードマップに記載された浸水想定区域や浸水の深さは、山口県津波浸水想定の内容を反映したものです。山口県では、発生すると甚大な被害を及ぼす「南海トラフ巨大地震」及び「周防灘断層群主部」による津波を想定し、次のような条件を設定したうえでこの想定を行っています。

- 条件1 朔望平均満潮位の時に巨大津波 (南海トラフ巨大地震による) が発生
- 条件2 堤防や防波堤は破壊され機能しない

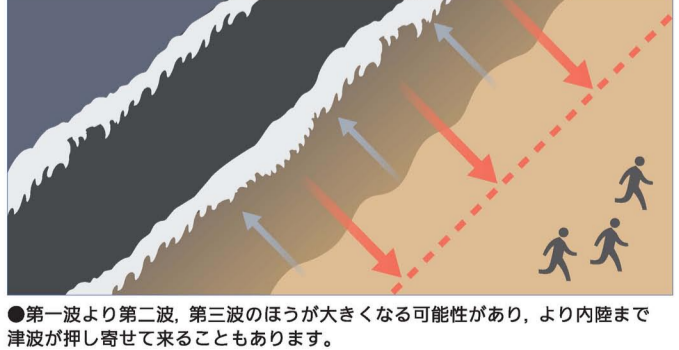


- 津波水位**  
海岸線から沖合約30m地点における津波の水位のこと。海拔(T.P.)で表示しています。
- 津波の高さ**  
津波により実際に上昇した海面の高さのこと。
- 浸水深**  
浸水域の水面から地面までの高さ。ハザードマップには各地点で想定される最大の浸水深を表示しています。
- 海拔ゼロメートル**  
東京湾の代表地点における平均潮位の海面の高さ。海拔の基準となる。  
【海拔ゼロメートル=東京湾平均海面(T.P.)】
- 海抜**  
T.P.(東京湾平均海面)からの高さのこと。
- 朔望平均満潮位**  
朔(新月)および望(満月)の日から5日以内に現れる、各月の最高満潮面の平均値。
- 遡上高**  
海岸から内陸へ津波が駆け上がった高さ。

# 津波の特徴

津波はいくつかの特徴を持った災害です。想像よりも凄まじい力を津波は持っています。津波の特徴を知り、いざというときのために準備をしましょう。

## 津波は繰り返し来ることで、より内陸へ



●第一波より第二波、第三波のほうが大きくなる可能性があり、より内陸まで津波が押し寄せて来ることもあります。

## 津波のはじまりかた



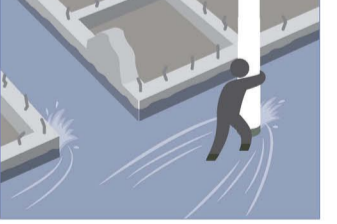
●津波は引き潮からはじまるとは限りません。

## 津波の威力



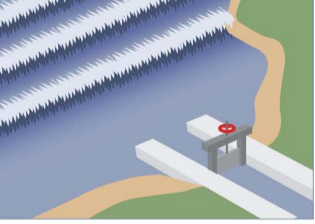
●1～2mある津波は家屋の全壊、流失する可能性があります。

## 引き波への注意



●引いていく波の破壊力もすさまじいです。陸で引き波にさらわれて沖に流されてしまうこともあります。

## 警戒は長時間に



●津波は繰り返し襲って来ます。地震後6時間(最大12時間)は注意が必要です。

## 漂流物を巻き込む力



●津波はガレキなどの漂流物を巻き込んで破壊力を増し、建物やときには防波堤さえも壊すことがあります。

## わずかな深さでも注意



●20～30cm程度の津波でも立っていらなくなり、足をとられ波にさらわれます。

## 地形による変化



●岬の先端やV字型の湾内、入り組んだ海岸は津波のエネルギーが集中し、波が高くなる可能性があります。

## 河川を遡上する



●津波は川を遡り(遡上)、堤防を超えて陸地に津波が溢れます。

# 津波から命を守るために

マップで自宅や家族に関する場所の浸水深を確認しましょう。  
地震・津波から命を守るために、いざというときの行動や避難の方法を普段から想定し、適切に避難をしましょう。

**南海トラフ  
巨大地震発生**  
マグニチュード  
**M9.1**  
下関市では最大  
**震度5弱**  
揺れ  
**約4分間**  
気象庁より  
緊急地震速報発表

## 立ってられない揺れです。 まず身の安全を確保しましょう！

- 机やテーブルの下へ隠れる
- 倒れてくる家具や、  
など、頭を守り、じっと待つ。
- 落下物に注意する。
- ドアや窓を少し開けて、  
逃げ道を作っておく。



### ■車にいた場合

- 車は道路の左脇へ寄せ、  
鍵はつけたままで避難する。



### ■船にいた場合

- 船は港に戻らずに沖合いへ  
避難する。



地震発生から  
**2-3分**



### 気象庁より津波警報発表

- 地震発生から2～3分で津波情報が発表され  
ます。注意報・警報が出たら冷静に行動し、避  
難してください。



強い揺れが  
あるとき

## 沿岸部に津波の影響が出る前に・・・ 安全な場所に避難しましょう！

※下関港（長府）で1時間45分後に影響が出ると想定されています。

## 強い揺れがおさまったら・・・ 落ち着いて状況を把握しましょう！

- 長い1分以上の揺れがおさ  
まったら、警報などの発表を  
待たずにすぐに避難する。
- 避難前は火元を消す。都市  
ガスは自動で元栓が閉まる場  
合があります。
- すぐ避難できるように靴を  
履いておく。
- 避難は、ガラスや瓦などの  
落下物に注意し、落ち着いて  
行動する。

●海へ行って見物してはいけ  
ません。津波が見えてからで  
は逃げられません。

津波の危険が  
ある

住まいや職場、  
学校などに  
津波の危険は  
ありますか？

激しい揺れが  
おさまっ  
て動けるよ  
うになっ  
たら

津波の危険が  
ない

## 浸水区域には近づかないようにしましょう！

### ●避難所に行く必要がない



- 家族や近隣住民の  
安否確認を行う。



- 周囲と協力して  
救出／消火活動を行う。

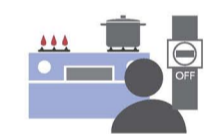
- 余震や津波など災害情報に注意する。
- ガラスの破片や転倒した家具など  
の片付けを行う。

### ●避難所に行く必要がある

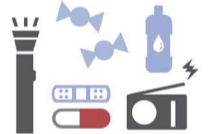
#### － 避難所に行く5つの理由 －

1. 「ガスの途絶」「断水」「トイレの使用不可」など「ライフラインの使用不可」
2. 「行政支援、情報・物資、人のいるところを求めて」など「情報・物資の要求」
3. 「高齢者・ケアが必要な家族の存在」
4. 「建物の安全性への不安」
5. 「余震が怖い」

【阪神・淡路大震災からの生活復興2005—生活復興調査結果報告書—  
京都大学防災研究所大災害研究センター（2006）より】



- ブレンダーを切り、  
ガスの元栓を締める。



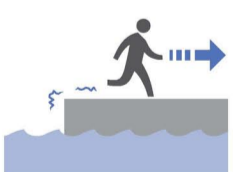
- 非常持出品を準備  
する。



- 災害時要配慮者の避難などに協力する。

## すぐ逃げましょう！

揺れを感じなくても、注意報、警報が発表されたり、市からの避難指示・  
避難勧告が発令されたらすぐ避難！とにかく走って、戻らない！



- 小さな揺れでも要注意。  
まずは避難が最優先



- より早く、遠くへ、高い  
所へ避難



- 海岸や河川からはでき  
るだけ遠ざかるように  
避難



- 持出品は取り出しやす  
い場所に保管する。



- 車で避難しない。渋滞を  
引き起こし、危険です。



- 津波てんでんこ  
「自分の命は自分の責任で守れ」

「てんでんこ」は「てんでんばらばらに」の意  
味で、「人にかまわず必死で逃げる」という三  
陸地方の教訓。緊急時に災害弱者（子ども・  
高齢者）を手助けする方法などは、地域であ  
らかじめ話し合っておきましょう。

## 津波警報が解除 されるまでは戻 らないようにし ましょう！

市が指定した浸水被害の  
無い避難所・避難場所、  
又は高台などに避難。



- 近くに高台が無い場合は  
高い頑丈な建物など可能  
な限り高い所へ避難。
- 避難所・避難場所では最  
新の情報を収集する。

地震・津波の危険がなくなった  
(津波警報・注意報の解除)

家に被害があり  
生活できない



指定緊急避難場所、  
指定避難所  
での避難生活  
(浸水区域外)

地震発生から 数日

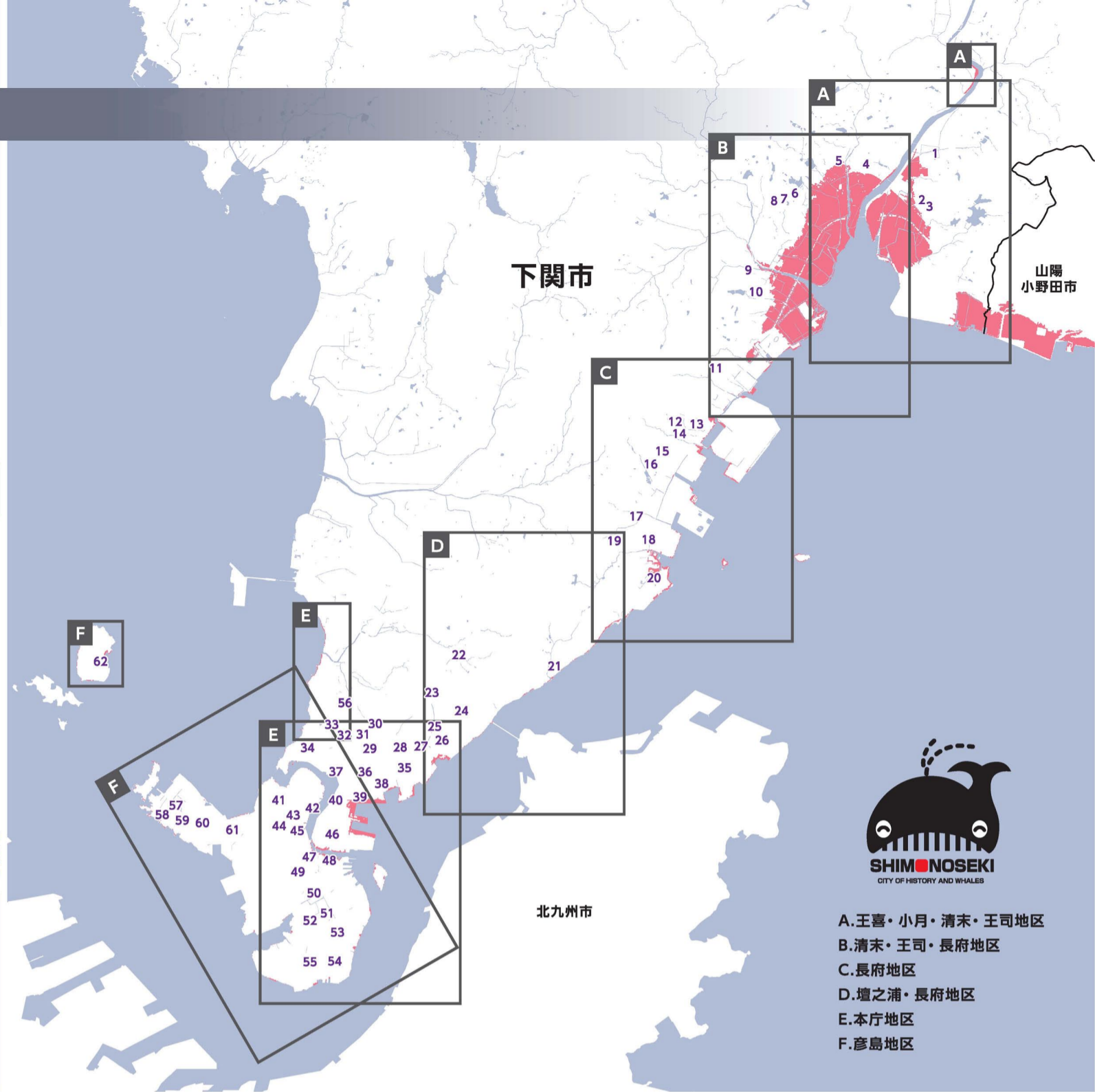
家に被害がない



家にもどる

# 地区割

下関市の瀬戸内海側に面する地域を6つのエリアに分けています。



- A. 王喜・小月・清末・王司地区
- B. 清末・王司・長府地区
- C. 長府地区
- D. 壇之浦・長府地区
- E. 本庁地区
- F. 彦島地区

# 指定避難所リスト

このリストは浸水区域外に位置する地図上に掲載された避難所になります。その他の災害状況によっては使用できないおそれがあります。

No	指定避難所	所在地	海拔(m)	No	指定避難所	所在地	海拔(m)	No	指定避難所	所在地	海拔(m)
1	木屋川中学校	木屋川南町2-660	4.0(南側)	22	棕野町民館	棕野町2-13-4	26.3	43	本村小学校	彦島本村町3-16-1	8.7
2	王喜公民館	王喜本町2-15-10	6.4	23	社会福祉センター	貴船町3-4-1	6.3	44	玄洋中学校	彦島本村町2-8-1	45.3
3	王喜小学校	王喜本町2-12-30	6.5	24	養治小学校	本町2-6-1	21.0	45	本村公会堂	彦島本村町5-4-7	3.7
4	小月小学校	小月西の台6-1	11.3(坂の下)	25	勤労福祉会館	幸町8-16	4.7	46	公益社団法人 下関市シルバー人材センター	東大和町2-4-3	2.7
5	小月公民館(2階以上へ)	小月本町1-7-7	3.3	26	本行寺	赤間町3-12	8.0	47	彦島公民館	彦島江の浦町1-3-1	3.2
6	東部中学校	清末陣屋5-10	21.6	27	名池小学校	名池町10-1	23.8	48	江の浦町民館	彦島江の浦町6-4-5	2.3
7	清末公民館	清末陣屋5-20	24.4	28	名陵中学校	丸山町1-13-3	27.4	49	彦島中学校	彦島江の浦町2-25-1	19.8
8	清末小学校	清末西町1-6-1	21.0	29	関西小学校	関西町12-1	27.4	50	江浦小学校	彦島江の浦町3-4-1	3.9
9	王司小学校	王司神田6-9-1	4.7	30	下関市民センター	東神田町9-1	16.8	51	角倉町民館	彦島角倉町3-3-28	4.4
10	王司公民館	王司神田1-9-1	9.8	31	千草保育園(*)	東神田町5-9	26.9	52	角倉小学校	彦島角倉町3-5-5	8.9
11	西部高等産業技術学校	千鳥ヶ丘町21-3	19.9	32	神田小学校	西神田町5-1	20.7	53	山中町民館	彦島山中町2-4-9	11.5
12	長府小学校	長府松小田北町14-1	27.0	33	桜山小学校	上新地町2-5-10	10.4	54	向井小学校	彦島向井町2-20-1	29.6(正門)
13	長府第3保育園(*)	長府松小田本町1-38	4.9	34	文洋中学校	上新地町5-6-1	26.5	55	くりのみ保育園(*)	彦島田の首町2-6-10	7.7
14	長府東公民館	長府松小田本町4-15	5.6	35	王江小学校	入江町9-1	24.9(裏門)	56	大坪ふれあい会館	藤附町2-4	7.0
15	長成中学校	長府日の出町4-1	33.1	36	茶山集会所(憩の家隣)	長門町1-1	15.6	57	玄洋公民館	彦島西山町4-1-28	2.2
16	長府第2保育園	長府中六波町12-26	18.8	37	西部公民館	伊崎町1-4-30	1.8	58	フロイデ彦島	彦島西山町3-12-1	19.7
17	豊浦小学校	長府亀の甲2-2-1	5.6	38	生涯学習プラザ	細江町3-1-1	2.4	59	彦島第二保育園	彦島西山町1-10-7	8.0
18	長府公民館	長府土居の内町1-6	3.3	39	下関市民会館	竹崎町4-5-1	2.6	60	西山町自治会館	彦島西山町1-9-29	8.9
19	長府中学校	長府逢坂町3-1	18.2	40	大和町漁港町内会事務所	大和町1-5-10	2.1	61	西山小学校	彦島追町5-13-21	5.9(正門)
20	豊浦高等学校	長府宮崎町1-1	5.1	41	下関中等教育学校	彦島老町2-21-1	70.2	62	船員宿舎	大字六連島宇空方137-2	23.2
21	すみれ保育園	前田1-9-1	7.6	42	老町公会堂	彦島老町1-10-24	2.6				

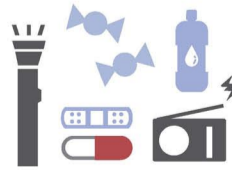
\*この施設は指定緊急避難場所ではありません。

# 日ごろから津波に備えておきましょう

このハザードマップは、津波から身を守るための様々な情報を記載しています。このマップを活用して家庭で話し合うなど、日ごろから備えておくことで、いざというときに家族がより安全に避難することができます。



●津波の特性や津波によって受ける影響などを確認しておきましょう。



●非常持出品を準備し、すぐに持ち出せるようにしておきましょう。



●海水浴や川遊びに行くときはラジオを携帯し、いざという場合の安全な避難場所を確認しておきましょう。



●家族で集合場所を話し合い、実際に避難場所まで歩いてみるなど、いざという場合の行動を確認しておきましょう。



●地域の防災訓練に参加するなど地域のひとと協力し、地域の特性に合わせた避難計画や防災マップを作成しておきましょう。



下関市内の学校や公共施設などに標高表示板を設置しています。